

平成30年11月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

インターネットで本会議の中継（録画）放送を行っています。
Yahoo! や Google などの検索画面から
[袋井市議会](#)を検索して、御覧ください。

傍聴者の皆様へ
携帯電話はマナーモードへの切り替えをお願いいたします。

袋井市議会

一般質問通告議員

| 実施日 | 質問順 | 議員名 | 質問形式 | ページ |
|----------------|-----|-------|------|-----|
| 12/5 (水) 午前 | 1 | 竹野 昇 | 一問一答 | 3 |
| | 2 | 木下 正 | 一問一答 | 5 |
| | 3 | 大庭 通嘉 | 一括 | 7 |
| 12/5 (水) 午後 | 4 | 佐野 武次 | 一括 | 9 |
| | 5 | 岡本 幹男 | 一括 | 11 |
| | 6 | 森杉 典子 | 一括 | 13 |
| 12/6 (木) 午前 | 7 | 伊藤 謙一 | 一問一答 | 15 |
| | 8 | 田中 克周 | 一括 | 17 |
| | 9 | 村井 勝彦 | 一問一答 | 19 |
| 12/6 (木) 午後 | 10 | 浅田 二郎 | 一問一答 | 21 |
| | | | | |

調整の結果、答弁者（市長、教育長）が変更される場合がありますので御了承ください。

| 質問順序 | 1 | 議席番号 | 5 | 質問者 | 竹野 昇 |
|-------------------|--|------|---|-----|------|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| 1 | <p>仮称「袋井南認定こども園」を公立のままにするか、民間事業者に委ねるか</p> <p>平成34年4月開設予定の仮称「袋井南認定こども園」は、公立（市立）袋井南保育所・袋井南幼稚園・高南幼稚園が統合されて作られる。袋井市教育行政の一つの柱である「保・幼・小・中一貫教育」の理念に基づき計画され、用地が市有地の上田町グラウンドに決定。周辺自治会及び住民、さらに3つの園で働く職員は当然公立の園になるものと思っていたが、市当局では、民設民営も検討の選択肢としている。教育長に聞いたところ、理由は財源問題。公立だと全額建設費が市の負担となるが、民間だと半額国の補助が受けられるとのこと。子育てに熱心な袋井市が、単にお金がかかるから民間に委ねるのでは、教育に責任を持つ姿勢が問われる。</p> <p>(1) 公立の園とすべきと思うが、当局の考えを問う。</p> <p>(2) 運営形態について、議会・3つの園の先生方・地元自治会・保護者らの意見を聞く必要があると思うが、どう考えるか。</p> | | | | 教育長 |
| 2 | <p>野良猫・捨て猫愛護について</p> <p>(1) 心ない飼い主に捨てられた猫の保護に取り組んでいるボランティアの方々から、不妊手術などの予算が少なく、自己負担でやらざるを得ない現状を伺った。善意で野良猫がこれ以上増えないよう努力されておられる市民の負担をなくすため、予算を増額すべきだと考えるが。</p> | | | | 市長 |
| 3 | <p>郷土資料館・近藤記念館の利用促進のため、来年度導入される児童送迎バスの活用と郷土資料館・近藤記念館の充実について</p> <p>(1) 袋井市の歴史・文化を学ぶ上で、郷土資料館・近藤記念館・浅羽支所内の歴史文化館は、貴重な施設である。小・中学生が学校教育の一環としてこれらの施設を訪問する交通手段に、来年度導入される児童送迎バスが使用できないか。</p> <p>(2) これらの施設展示内容を向上させるため、予算の増額を希望するが、当局の考えを問う。</p> | | | | 教育長 |
| 4 | <p>臨時的任用職員の時給改善</p> <p>(1) 1時間900円の時給は据え置かれたままになっている。静岡県 lowest賃金も少しではあるが引き上げられた。せめて1,000円にアップできないか。</p> | | | | 市長 |

| 質問順序 | 1 | 議席番号 | 5 | 質問者 | 竹野 昇 |
|-------------------|--|------|---|-----|-------------|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| 5 | 副市長、議長の公用車を兼用にして、1台にできないか | | | | 市長 |
| 6 | 袋井駅北口市営駐輪・駐車場の活用について | | | | 市長 |
| | (1) 市民・市にとり重要な施設は行政財産に分類される。行政財産を袋井商工会議所に貸与することにより、車32台分の施設を残し、大半は解体される。このことが、市民・市にとりマイナスと考えるが、当局の考えを問う。 | | | | |

| 質問順序 | 2 | 議席番号 | 4 | 質問者 | 木下 正 |
|-------------------|---|------|---|-----|------|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| 1 | 防災、減災の取り組みについて (1) 停電時における対応について伺う。 ア 今回の長期停電を踏まえ救護所用発電機のみで対応可能か見解を伺う。 イ 今回の停電時に民間事業所等応援協定先との連携はスムーズにできたか。 ウ 小学校の普通教室にエアコンが設置予定、内5カ所が救護所に指定されている。冬、夏に災害が発生した場合、停電時にエアコンの稼働は可能であるか。 (2) 防災訓練の取り組みについて伺う。 ア 防災訓練時において市民、行政、民間事業所等応援協定先との合同訓練を行うべきではないか見解を伺う。 イ HUGを活用した避難所運営訓練の市民周知は十分であるか見解を伺う。 ウ DIGを用いた被災予想や避難所までの避難訓練は十分であるか見解を伺う。 | | | | 市長 |
| 2 | 道徳教育について (1) 現代は希薄化した人間関係など、特別の教科となった道徳教育の方法をさらに検討する必要がある状況であると考えられるが教育長の見解を伺う。 (2) 学校における指導体制の充実について問う。 ア 「特別の教科 道徳」に係る指導力は、教員の教育活動全般にわたっての指導力を高める上でも重要であると考えますが所見を伺う。 イ 学校全体での積極的な指導力向上の取り組みも必要であるが所見を伺う。 | | | | 教育長 |

| 質問順序 | 2 | 議席番号 | 4 | 質問者 | 木下 正 | |
|-------------------|---|------|---|-----|------|-----|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | | 答弁者 |
| | <p>ウ 小・中学校の接続を意識して道徳教育の指導の改善を一層図っていくことが必要であると考えられるが所見を伺う。</p> <p>エ 道徳の授業の進め方に悩んでいる教員がいないか調査したか。</p> <p>オ 教員を支援するための方策について検討したか。</p> <p>(3) 学校と家庭や地域との連携の強化について問う。</p> <p>ア 子どもは、親の教育によって価値観を身につける。家庭での教育に何を求めるのか伺う。</p> <p>イ 道徳教育の全体計画の作成に家庭や地域の参加を得られているか。</p> <p>ウ 道徳教育に関する情報をホームページや学校だより等で積極的に発信し、家庭や地域と共有できているか。</p> | | | | | 教育長 |
| 3 | <p>策定から2年経過した袋井市公共施設等総合管理計画の基本的な方針について</p> <p>(1) 施設保有量の適正化はどの程度図られたか。</p> <p>(2) 管理運営の効率化は図られているか。</p> <p>(3) 安全性の確保と長寿命化は対策したか。</p> | | | | | 市長 |

| 質問順序 | 3 | 議席番号 | 20 | 質問者 | 大庭 通嘉 |
|-------------------|---|------|----|-----|-----------|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| 1 | 道路行政について 厳しい財政下、ハード面に掛かる投資的経費はここ10年間で約27%減、充 当一般財源も約60%減と大幅に減少している。一方、地元要望は毎年1,000件 以上あり、その6～7割程度が建設課（生活道路整備等）に関する要望とな っている。今一度、自治会要望を重視し道路行政を充実されたい。 (1) 道路種別(1～3級)の整備率と目標整備延長の考え方は。 (2) 新道路10箇年計画及び計画路線の事業方針、並びに事業費の考え方 は。 (3) 舗装維持修繕計画と財政計画との整合性、及び道路予算の考え方は。 (4) 3級（生活道路）道路に対する考え方は。 ア 自治会要望に対する市の見解は。 イ 自治会要望の内訳と実施率は。 ウ 生活道路の整備方針と事業費の考え方は。（地元自治会要望への予 算付けをしっかりとすべきでは。） エ 生活道路整備の優先順位の考え方は。 (5) 川井西まちづくり計画の進捗と今後の進め方は。 (6) 土橋地区開発に伴う道路計画の考え方は。 | | | | 市長 |
| 2 | 図書館について 本市では今後の図書館のあり方について、平成27年3月にまとめられ、今 後の方向性が示された。特に、その中には図書館運営についての課題が具体 的に挙げられており、今後の対応がそれぞれ求められている。 (1) 図書館施設・設備の老朽化対策をどのように考えているか。 (2) 図書館の耐震性についての見解と対策は。 (3) 袋井図書館東側への増築の考えはないか。 | | | | 市長 教育長 |

| | | | | | |
|---|--|------|----|-----|--------------|
| 質問順序 | 3 | 議席番号 | 20 | 質問者 | 大庭 通嘉 |
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| <p>（4）AV機器（視聴覚ライブラリ）の更新や新機器導入などの考えは。</p> <p>（5）クラウド型電子図書館サービスを導入する考えはないか。</p> | | | | | 市長 教育長 |
| 3 | <p>行幸啓を記念して</p> <p>11月27日、浅羽佐喜太郎公の偉業を尋ねての天皇皇后両陛下の行幸啓は、浅羽佐喜太郎公碑建立100年を記念し顕彰した本年と重なり、市及びこれまで当該顕彰事業に尽力されてきた関係者にとっても大変意義深い。</p> <p>（1）ご足跡をメモリアルとして後世に残してはどうか。</p> | | | | 市長 教育長 |

| 質問順序 | 4 | 議席番号 | 3 | 質問者 | 佐野 武次 |
|-------------------|--|------|---|-----|-------|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| 1 | 入札制度の改善と技術職員の現状並びに公共事業の発注について 公共事業における現在の入札方法は、入札から7日以内に締結することとなっており、行政が作成した金額入りの設計書を、開示するのは契約日の2日後となっているため、入札参加者が自社で積算した設計書と比較し、仮に違算があったことが発覚しても、既に契約は締結されていることから、入札結果に対し異議の申し立てはできない。 これでは、透明性や公平性に欠け、行政への信頼も揺らぎ、市の財源の無駄遣いにも繋がる懸念される。 (1) 市の積算に対する疑義の申し立てができるよう、先進地の事例等を参考に、現在の入札制度を是正することを提案するが、市の考えを伺います。 (2) また、設計等を担当する技術職員は、類似団体と比較して適正に確保されているのか併せて伺います。 (3) 本市経済の活性化並びに市内業者の育成・振興を図る観点から、事業費が1億円を超える工事は、なるべく分割して発注し、市内業者の受注機会の確保等に努めるべきであると思うが、市の考えを伺います。 | | | | 市長 |
| 2 | 膵臓がんの早期発見体制の確立 広島県尾道市では、2007年からJ A広島厚生連尾道総合病院と尾道医師会の連携の下で始めた「早期膵臓がんスクリーニング事業」を進めてきた結果、地域の膵臓がんの5年生存率は20%に達し、全国平均の7.7%を大きく上回る成果を上げている。 「尾道方式」と言われるこのスクリーニング方式を、本市でも取り入れる体制を整え、膵臓がんの早期発見に繋げていくことを提案いたしますが、市の考えを伺います。 | | | | 市長 |
| 3 | 防潮堤整備に係る、今後の土の確保方策 防潮堤の整備に伴い、予定されていた小笠山山麓開発地域への工場進出が難しくなっていると伺った。そうなると、仮に県と調整が整っても、防潮堤の造成に向けた土の確保ができなくなる。多少のリスクはあると思うが、小笠山は企業立地の候補地として、あらかじめ袋井地域土地開発公社で造成し、その残土を防潮堤工事に充てれば、安価に販売できることや、市内の急傾斜地崩壊危険箇所の解消なども含めて検討し、それらの土を活用することにより、防潮堤工事も円滑に進むのではないかと考えるが、今後の防潮堤工事の土の確保に向けて、市はどのような方策を考えているのか伺います。 | | | | 市長 |

| 質問順序 | 4 | 議席番号 | 3 | 質問者 | 佐野 武次 |
|-------------------|--|------|---|-----|--------------|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| 4 | <p>今後の松くい虫対策の進め方</p> <p>平成17年度から展開してきた「グリーンウェーブキャンペーン」の実施により、松くい虫の被害が著しかった、浅羽海岸の沿岸域の松林の再生が、年々図られてきたが、成長した松が、再び松くい虫の被害を受け、既に、枯損して伐採してしまった場所や伐採が必要な場所が拡大しているとともに、これまで、あまり被害がなかった各集落の住宅内の松にも拡大している。</p> <p>さらに、先般の台風24号の塩害の影響を受け、松くい虫の被害が、より拡大していくことが懸念されている。そこで、何点か質問します。</p> <p>(1) 松くい虫に対して耐性を持つ苗を植樹したにもかかわらず、なぜ枯れてしまったのか。また、松くい虫防除のために空中散布した地域にも被害が拡大している原因について、市はどう分析し、今後、対策を講じ被害の拡大を防いでいく考えか伺います。</p> <p>(2) 次に、枯損してしまった松林については、毎年、計画的に伐採を実施していくのか。また、伐採後においては、再度、植樹していく考えはあるか伺います。</p> <p>(3) グリーンウェーブキャンペーンにより松を植樹した箇所は、毎年2回、下草刈りを実施しているが、高齢化の進行による参加者の減少や草刈り機の所有者も減るなど、作業の実施に支障が生じている。この現状を踏まえ、今後、どのように下草刈り等の管理作業を進めて行く考えか伺います。</p> | | | | 市長 |

| 質問順序 | 5 | 議席番号 | 14 | 質問者 | 岡本 幹男 |
|-------------------|--|------|----|-----|-----------|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| 1 | 風疹対策の推進について 風疹が5年ぶりに流行の兆しを見せ、妊娠の可能性のある女性への影響や、2019年ラグビーワールドカップ、2020年オリンピック・パラリンピックへの訪日客減少の影響が懸念される事態になっており、その対策が急がれている。そこで、風疹対策の推進について次の3点を伺う。 (1) 風疹流行の現状、風疹の症状や感染力、妊婦への影響、先天性風疹症候群（CRS）、抗体検査の内容、特に30歳代から50歳代前半の男性の抗体保有率が低いこと、女性のワクチン2回接種の必要性および感染防止対策などの広報について、より有効な対策を実施できないか。 (2) 妊娠を希望する女性、妊婦およびその同居家族など抗体検査が有効と考えられる人に対し、県の抗体検査を受けるよう市としての支援強化ができないか。また、今後国の予算で抗体検査支援拡大が実現した場合、速やかに広報等支援態勢はとられるか。 (3) 風疹ワクチン接種について県内他市の支援の実態はどうか。また袋井市としては、今後、支援の範囲を拡大できないか。 | | | | 市長 |
| 2 | 観光および文化振興策について 袋井市の観光は、袋井観光協会を中心に遠州三山ライトアップを実現させるなど数々の施策が実行されている。しかし、周辺都市との観光客争奪は厳しさを増しており、新たな振興策の考案実現も期待される。そこで、今後の観光および文化振興策について、次の3点を伺う。 (1) 2019年度は、明治22年の東海道本線の開通、袋井駐車場の開設、および正岡子規が車窓より袋井の句を詠んで以来、いずれも130年の節目の年を迎える。そこで、これに関連した記念事業を開催できないか。具体的には、観光面でJRと連携を取ること、駅周辺での交通をモチーフとしたイベントを開催すること、正岡子規の故郷松山市との連携事業などが記念事業の候補として挙げられているがどうか。 (2) 体験型の観光、パック旅行、着地型の観光など新たな観光形態の開発を実現できないか。具体的には、茶文化を基盤とした体験型観光、戦国時代を中心とした歴史遺産を訪ねるパック旅行、地域を特定しての農泊などが候補として挙げられているがどうか。また、茶振興に関する地方創生予算540万円はどのように活用される予定であり、観光振興や文化振興に寄与する面はないか。 | | | | 市長 教育長 |

| 質問順序 | 5 | 議席番号 | 14 | 質問者 | 岡本 幹男 | |
|-------------------|--|------|----|-----|-----------|-----|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 《一括》 | 答弁者 |
| | <p>(3) 浅羽佐喜太郎公記念碑への関心が高まっており、ベトナムや国内から訪問する人の増加が今後とも予想される。国際交流室などに行政としての担当窓口を設けることや、行政と公碑建立100年記念事業実行委員会を発展させた民間団体との連携強化を制度化できないか。</p> | | | | 市長 教育長 | |
| 3 | <p>スポーツ振興策について</p> <p>今年もしずおか市町対抗駅伝の開催時期が近づき応援ムードが盛り上がっているが、日本一健康文化都市を掲げる袋井市をスポーツによって活性化させるため、次の3点について伺う。</p> <p>(1) 小学校の陸上・水泳大会が来年度まででなくなり、中学校での部活にも教師の手が回らない現状より、小中学生のスポーツ環境の整備、特に、指導者やサポート人材育成の仕組み作りを構築できないか。具体的には、スポーツ施設の練習のための開放日を設けることや、一般社会に人材を求めること、指導者やサポート人材の養成講座の開催などを制度化できないか。</p> <p>(2) 駅伝チームや陸上競技選手の練習環境を整備できないか。候補地としては、原野谷川スポーツ公園や広岡河川公園、広愛大橋東側のグラウンド、曙橋西側の広場などの公園の活用する案があり、いずれかに走路やフィールド競技の練習場、周回コースなどの設置を要望する陸上競技関係者の声があるがどうか。</p> <p>(3) 袋井市のスポーツレベルの向上、有力選手の輩出を実現させるため、有名選手や有力指導者による指導教室開催などスポーツの裾野を広げる取り組みはできないか。</p> | | | | 市長 教育長 | |

| 質問順序 | 6 | 議席番号 | 1 | 質問者 | 森杉 典子 | |
|-------------------|--|------|---|-----|-------|-----|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | | 答弁者 |
| 1 | <p>防災・減災について</p> <p>本市の防災・減災対策は、さまざまな災害を想定し、細やかな対策がされています。さらなる防災力向上のための本市の考えを伺います。</p> <p>(1) 避難所での高齢者や要配慮者への課題と考え方を伺います。</p> <p>(2) 避難所の災害用備蓄として、常温保存ができ、すぐに乳児に与えられる「液体ミルク」導入の本市の考えを伺います。</p> <p>(3) 災害時、救護が必要な方が大勢になると想定されます。市民が行う「市民トリアージ」に対する本市の考えを伺います。</p> | | | | | 市長 |
| 2 | <p>AED（自動体外式除細動器）の活用について</p> <p>救急車が来るまでの救命処置に利用するAEDが市内の公共施設や企業などに設置されています。その活用状況と課題を伺います。</p> <p>(1) 公共施設のAEDの活用実績と管理状況、また大きな施設への増設予定があるか伺います。</p> <p>(2) 利用者に設置場所がすぐわかるよう、公共施設の入り口などに、AEDの設置場所の案内表示が必要と思われます。本市の考えを伺います。</p> <p>(3) 公共施設などへ設置しているAEDは、施設が閉まっている場合、利用ができなくなります。緊急時の対応の本市の考えを伺います。</p> | | | | | 市長 |
| 3 | <p>中東遠地域障がい者歯科診療について</p> <p>中東遠地域における障がい者歯科診療は、中東遠総合医療センターを診療場所として、中東遠総合医療センター、歯科医師会、中東遠5市1町の協力で実施しています。県の補助金が平成29年度で終了したことから、平成30年度は中東遠5市1町の負担で実施しています。</p> <p>(1) 平成25年から実施している中東遠総合医療センターでの障がい者歯科診療をどのように評価をしているか、本市の考えを伺います。</p> <p>(2) 中東遠地域の障がい者歯科診療に対する、本市の今後の取り組みを伺います。</p> | | | | | 市長 |

| | | | | | | |
|-------------------|--|------|---|-----|--------------|-----|
| 質問順序 | 6 | 議席番号 | 1 | 質問者 | 森杉 典子 | |
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 《一括》 | 答弁者 |
| 4 | 小中学生の通学時の荷物について 通学時の持ち物負担の軽減に向け、文部科学省は本年9月に、適切に工夫するよう全国の教育委員会に求める方針を決めました。 (1) 本市の小中学生の通学時の荷物の現状を伺います。 (2) 通学時の荷物の重量化による児童生徒への影響と、本市の今後の取り組みを伺います。 | | | | 教育長 | |

| 質問順序 | 7 | 議席番号 | 13 | 質問者 | 伊藤 謙一 | |
|-------------------|--|------|----|-----|-----------|-----|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 《一問一答》 | 答弁者 |
| 1 | <p>新年度予算編成に関して</p> <p>(1) 新年度予算編成の基本的な考えについて以下を伺います。</p> <p>ア 10年、20年の将来を見据えた財政運営が必要であると感じるが、今後の財政戦略をどのように考えているか伺います。</p> <p>イ 公共下水道事業、農業農落排水事業の特別会計の公営企業会計化されるが、その方針や進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 耕作放棄地対策について</p> <p>ア 耕作放棄地に関して農地利用状況調査の結果、本年度の耕作放棄地の推移とその要因は。また、来年度の事業目標を伺います。</p> <p>イ また、耕作放棄地の再生事業に関して、補助制度の改正に伴い補助額の上限が設定されるなど事業の補助採択が厳しくなったが、その影響はあるか伺います。</p> <p>(3) 遠州広域水道について</p> <p>ア 遠州広域水道の受水費は、水道事業会計の収益的支出の約4割を占め、契約水量と使用水量の乖離から、受水費の低減が課題だと感じるが、受水している5市町との協議と県への要望活動の進捗をお伺いします。</p> <p>(4) ラグビーワールドカップ2019に関して</p> <p>いよいよ来年に迫ったラグビーW杯に関して、周辺整備を含め、以下を伺います。</p> <p>ア 会場地に隣接する愛野駅からエコパまでの区間で老朽化した施設が目立つが、その対処はどのようにするか。また、愛野駅のエレベーターやエコパに通じるスロープカー等、他の関係機関との協議を踏まえた上での改修が必要ではないかと感じるがいかがでしょうか。</p> <p>イ 連続する国際的な大規模イベントを踏まえ、愛野駅からエコパに通じる周辺のバリアフリー化をどのように考えるか。</p> | | | | 市長 教育長 | |

| 質問順序 | 7 | 議席番号 | 13 | 質問者 | 伊藤 謙一 | |
|-------------------|--|------|----|-----|--------|-----|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 《一問一答》 | 答弁者 |
| | ウ 現時点での具体的な愛野駅前のおもてなしゾーンの企画・運営内容を伺う。また、同イベントを踏まえ、地元の祭典への影響を伺う。 | | | | 市長 | |
| 2 | 夜の賑わいづくりについて 袋井市観光協会と本市が中心となり進める本事業であるが、本事業の狙いと進捗は。 (1) 本プロジェクトの現時点での概要（事業内容及び目的と予想される効果）を伺う。 (2) 本プロジェクトを一過性のものではなく、民間と協働し継続していく必要性を感じるがいかがか。 | | | | 市長 | |
| 3 | 産前・産後ケアに関して 妊娠期の女性には体やホルモンバランスの変化から特に大きな負担がかかっている。また、産後うつも問題視されており、妊娠から出産までの妊婦の自殺件数の多さから、精神的にもその負担は大きいことは明白である。 今、妊娠期から職場への復帰の期間を包括的にサポートする産前・産後ケアの必要性を感じるが本市はどうか。 (1) 産前・産後ケアに関する本市の取り組みを伺う。 (2) 女性の妊娠期、出産、出産後とステージごとのサポートが必要だと感じるが、民間連携も含めて市の考えを伺う。また、市内の子育て支援団体4団体が連携し、「みんなのぽっけ」が設立されたが、これらの団体との連携を伺う。 | | | | 市長 | |
| 4 | 市道掛之上祢宜弥線の整備事業について (1) 県との河川協議やJR東海との線路への盛り土による影響についての協議は実施したか。また、その結果は。 (2) その結果に基づき事業の完了見込みをいつ頃だと考えるか伺う。 | | | | 市長 | |

| 質問順序 | 8 | 議席番号 | 10 | 質問者 | 田中 克周 |
|-------------------|--|------|----|-----|-------|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 答弁者 |
| 1 | 再生可能エネルギーについて <p>現在袋井市では、第2期環境基本計画の策定が進められています。そこでは、国・県の方針に従い、地球温暖化対策や再生可能エネルギーの導入など、低炭素社会の推進が基本目標の一つに掲げられています。そこで、市内で実証実験が行われている、稲わらからメタンガスを生成して発電する、再生可能エネルギーのシステムについて伺う。</p> <p>(1) 地球温暖化の主な原因はメタンガスによる温室効果です。そこで、水田にすき込まれた稲わらから発生する多量のメタンガスを回収し、それを自然エネルギー源として発電・利用することで化石燃料の削減を図ろうとする研究が進められています。既に市内農家の協力を得て実証実験も行われておりますが、メタン発生材料は稲わらだけではなく雑草などの草本系植物残渣でも良いことが分かってきました。この研究は、メタンの大気中への放出量の削減と化石燃料使用量の削減という地球温暖化防止のための二重の効果を持つ革新的なシステムで、化石燃料に依存しない循環型社会に資すると同時に、発電は施設園芸農業にとってもメリットの大きいものです。今後、実用化に向けて進む中で、袋井市として協力できることについてお伺いします。</p> | | | | 市長 |
| 2 | 防災について <p>今年は、豪雨、地震、台風と自然災害が続き、全国に大きな被害をもたらしました。台風24号では、想定外の長時間停電で大きな教訓を残したと感じます。そこで、台風及び地震に関連した何点かについてお伺いします。</p> <p>(1) 今回、固定電話が使用できなかったため、携帯電話を持たない高齢者等への保有及び利用促進、また、メローねっとの登録促進に力を入れるべきと感じる。どのように考えるか。</p> <p>(2) 市役所での携帯電話等の充電サービスに行列ができたが、対応はどのようにしたのか。</p> <p>(3) 地区防災計画が策定されるよう、市から各自主防災隊に働きかけをすべきと考えるが、市の考えはどうか。</p> <p>(4) 地震が来てもわが家で暮らすために、防災教育の一環として家庭内「DIG」を啓発すべきと考えるがどうか。</p> <p>(5) 家庭での具体的な防災対策を進めるため「家族防災会議の日」の制定はどうか。</p> | | | | 市長 |

| | | | | | | |
|-------------------|---|------|----|-----|-------|-----|
| 質問順序 | 8 | 議席番号 | 10 | 質問者 | 田中 克周 | |
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 《一括》 | 答弁者 |
| | (6) 徳島県では、災害時快適トイレ計画とアクションプランを作成した。平時から催事、イベント、建設現場のトイレ快適化に向け、関係機関が協力することで防災力向上を目指している。このことについて御所見をお伺いする。 | | | | 市長 | |

| 質問順序 | 9 | 議席番号 | 2 | 質問者 | 村井 勝彦 | |
|-------------------|--|------|---|-----|-----------|-----|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 《一問一答》 | 答弁者 |
| 1 | 特別支援教育に係る支援及び取り組みについて | | | | 教育長 | |
| | <p>(1) 特別支援教育を必要とする児童、生徒への対応はどうか。</p> <p>ア 特別支援教育が必要とされる児童、生徒数並びに学級数及び今後の推移と対応はどのように考えているか。</p> <p>イ 特別支援教育を担う支援員の配置はどのようになっているか。</p> <p>ウ 特別支援教育を必要とする児童、生徒のうち、普通学級に通級している児童、生徒の状況及び支援体制はどのようになっているか。</p> <p>エ 発達障害など、障がいのある児童、生徒が普通学級での教育を希望する場合、その対応はどのように考えているか。</p> <p>(2) 特別支援教育を必要とする児童、生徒に対する支援体制等はどうか。</p> <p>ア 新入学時における学校間等の連携体制は確立されているか。</p> <p>イ 特別支援教育コーディネーターの配置状況とその役割は。</p> <p>ウ 特別支援教育に関する校内委員会の設置状況と活動状況は。</p> <p>エ 教職員の特別支援教育に関する研修への受講状況はどうか。</p> <p>(3) 中学校を卒業する生徒への進学、就職などの指導、支援体制の状況は。</p> <p>ア 特別支援教育を必要とする生徒の進学、就職等の状況はどうか。</p> <p>イ 進学、就職などに対してどのような指導、支援を行っているか。</p> <p>ウ 就職を希望する生徒に関して、市内企業等への働きかけなどの支援は行っているか。</p> | | | | | |
| 2 | 市営プールにおける水泳教室の現状と課題について | | | | 市長 教育長 | |
| | <p>(1) 開催されている教室数と参加人数及び開催団体はどのくらいあるか。</p> | | | | | |

| | | | | | | |
|---|---|------|---|-----|-----------|-----|
| 質問順序 | 9 | 議席番号 | 2 | 質問者 | 村井 勝彦 | |
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 《一問一答》 | 答弁者 |
| <p>(2) 指定管理者が開催する教室と指定管理者以外の団体が開催する教室において、対象者や内容などが同様の教室はあるか。また、同様の教室がある場合、受講料などの違いはあるか。</p> <p>(3) 条例に規定されるプールの専用利用の使用料が施設により異なっているが、この使用料はどのような根拠に基づき決定されているか。また、今後使用料を同一にする考えはあるか。</p> <p>(4) 指定管理委託契約において、指定管理者が教室を開催する場合の使用料はどのように取り扱うこととなっているか。</p> | | | | | 市長 教育長 | |

| 質問順序 | 10 | 議席番号 | 15 | 質問者 | 浅田 二郎 | |
|-------------------|--|------|----|-----|--------|-----|
| 質問事項・要旨（具体的な質問事項） | | | | | 《一問一答》 | 答弁者 |
| 1 | 地域循環型自立経済を 人口減少・高齢化という中で、経済の衰退という問題をどう打開し、どう経済の自立的な発展をつくっていくかが問われている。企業誘致や公共事業や補助金頼みでは、一時的に経済は活性化しても持続可能なものにはならない。外需依存でなく、地域内での仕事・モノ・資金の循環を図り、内発的発展を図ることであり、その土台は地域の中小企業、小規模企業や地域の金融機関などである。 中小企業・小規模企業の育成について提案し、具体的施策を求めます。 (1) 中小企業・小規模企業振興条例の制定を。 (2) 小規模修繕参加登録制度の改善を。 (3) 住宅リフォーム・店舗リフォームの助成制度を。 (4) 小規模分散型の再生可能エネルギーの利活用で地域の活性化を。市民発電所やシュタットベルケなどの取り組みは。 (5) コンビニ店を生活に密着した社会インフラにふさわしいものに。 | | | | 市長 | |
| 2 | 児童送迎バスを増やし、通学費は無償に 遠州鉄道（株）のバス路線廃止をきっかけに児童送迎バス事業が実施されるようになったが、二つの大きな問題がある。その改善を求めます。 (1) 児童送迎バスで、なぜ利用者負担を求めるのか。 (2) 「やむを得ない措置」として認められていたJR通学は解消すべき。 | | | | 教育長 | |
| 3 | 市有地の貸与についての基本的考え方は 袋井駅北口市有地の貸与を進めているが、貸与条件の基本はどうなっているか。 (1) 市有地貸与の現状は。 (2) 規則に沿った手続きはどうなっているか。 (3) 行政財産の貸与、「又貸し」についての考え方は。 | | | | 市長 | |